

日本ピア・サポート学会
第18回総会・研究大会（高知大会）のご案内
ピア・サポートの原点を求めて
—よさこいスピリットを生かして—

南国土佐の高知で皆さんをお迎えします！

第18回総会・研究大会は四国高知で開催されます。会場はJR高知駅に程近い高知工科大学永国寺キャンパスになります。本大会実行委員会では、『こじゃんと、高知らしい大会にしよう』とアイデアを練りました。

アメリカ、イギリス、カナダからピア・サポートのエッセンスが諸先輩によって我が国に伝わり約20年が経ちました。平成13年度から高知県教育委員会もピア・サポート活動実践研究事業を7年間にわたって推進し現在にいたっています。本大会テーマを「ピア・サポートの原点を求めて—よさこいスピリットを生かして—」と題し、シンポジウムでは、高知でのピア・サポート活動事業の実施状況を紹介し、その後どのようなようになっていったかもお伝えします。またピア・サポートの今後の展開によさこい祭りのスピリット「みんなが主役になれる日」をヒントにできればと考えました。

ワークショップでは、方言とピア・サポートについて現地企画を開催します。さらに、学生企画として、「ピア・カフェ」（学生交流会）をワークショップの時間帯にしました。日頃の皆様の実践や研究を持ち寄り、ご参加の方々、それぞれのピア・サポートの原点を求めて相互交流を深めませんか？

よさこい踊りと土佐料理で高知の仲間は皆様のお越しをお待ちしています。

第18回総会・研究大会 大会長 池 雅之

- 期 日：2019年9月15日（日）～9月16日（月・祝）
- 主 催：日本ピア・サポート学会 第18回総会・研究大会 高知大会実行委員会
- 共 催：高知工科大学
- 後 援：日本学校教育相談学会、高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知県私立中学高等学校連合会、日本学校教育相談学会高知県支部、高知県臨床心理士会（予定含む）
- 会 場：高知工科大学永国寺キャンパス（高知市永国寺 JR高知駅徒歩約15分）

第18回 総会・研究大会概要

★資格更新ポイント：2ポイント

1. プログラム

1日目▶ 9月15日(日)

9:00	9:30～12:30	12:30～13:30	13:30～14:10	14:20～17:30		18:30～20:45
受付	ワークショップ & ピア・カフェ (学生交流会)	昼食	開会行事 高知のピア： 大会趣旨	研究・実践発表 (分科会)	移動	情報交換会 (三翠園)

□ワークショップ 6部会【9:30～12:30】

★資格更新ポイント：1ポイント

- 第1部会 ピア・サポートのための方言理解〈現地企画〉
－「その人」の背景にある地域を知るために－
講師：岩城裕之（高知大学教育学部）
池雅之（高知工科大学共通教育教室・理事・調査研究委員）

買い物を終えて店から出るとき、あなたは店員に声をかけるでしょうか？ かけるとしたらどのようなことを言うでしょうか？ 「方言」というと単語を思い浮かべがちです。

もちろん単語や文法の理解は重要で、東日本大震災時には、遠隔地からの支援者が、被災者の方々の言葉を理解できないというケースが起っていました。しかし、近年、同じ場面でもどのようなもの言い方をするのかということにも地域差があることがわかってきました。無口な人、ずけずけと言う人、これらは単純に個人差と言ってよいものではなさそうです。単語としての方言はもちろん、コミュニケーションに見える地域差など、方言について考えたいと思います。

- 第2部会 研究論文につながる実践レポートの書き方
講師：栗原慎二（広島大学大学院・常任理事・研究紀要委員長）

時代が求めているのは単なる実践家ではなく、実践を吟味し、さらにそれに基づいて実践を構築できる研究志向の実践家です。特に今回は、研究そのものと言うよりも、実践をどのようによいレポートにまとめるか、というところに焦点を当てようと思っています。

なお、当日、論文や実践レポートを検討資料として提出できる方は、過去のものでもかまいませんので、是非申込時にお申し出ください。

- 第3部会 ピア・サポートに必要な「傾聴」の力を鍛える
講師：高野利雄（宝仙学園SC・資格認定委員長）
吉田益美（群馬県SC・常任理事・広報委員長）

ピア・サポーターにとって傾聴は欠かせない態度とスキルですから、どのように伝えた

らいいのかはトレーナーにとって大きな課題です。傾聴による受容と共感的理解のトレーニングであっても相手に嬉しさと意欲をもたらすと言われます。ある高校生のレポートに「私がうれしかったのはアドバイスではなくて友だちが私の思いを理解してくれたことでした」とありました。そうした友だち関係をつくりだせる児童生徒学生が育成されることはきっと学校や社会を変えていくでしょう。私たち自身も傾聴力アップを目指したいものです。

- 第4部会 ハワイのピア・サポートと地域性を生かした児童生徒支援
講師：池島徳大（兵庫教育大学大学院・常任理事・会長）
懸川武（群馬大学・常任理事・副会長）
西山久子（福岡教育大学・常任理事・国際交流委員長）

第4部会では、第19次海外（ハワイ州ホノルル）研修を振り返り、参加者とともに学びを深めます。研修では、まず、日本の生徒指導・スクールカウンセリングとピア・サポートを伝えました。次に小学校2校・中学校1校を訪問し、子ども主体の心理教育の実践を見学し、管理職・担当者と協議した後、州教育局児童生徒支援・教員評価・地域連携の各担当者から説明を受けました。希望者には、学会参加（環太平洋障害・多文化共生国際会議）の選択肢を設けました。WSでは、これらの見聞を共有し、研修参加者・海外のピア・サポートや児童生徒支援に興味のある方間で協議を行います。

第5部会 SCと連携した学校でのピア・サポートの進め方〈現地要請企画〉
講師：黒沢幸子（目白大学・理事・調査研究委員）
中林浩子（新潟市立白南中学校・常任理事・研修委員長）

児童生徒のいじめ・不登校等の問題は、年々深刻化しています。文科省は、これらの問題対策強化に向け、スクールカウンセラーの全公立小中学校への配置を強く進めています。

そのような状況の中、子どもたちが「自分たちの問題を自分たちで解決しよう」とするピア・サポートの推進は、まさに時代の要請と言えるでしょう。WSでは、スクールカウンセラーと連携した効果的な学校でのピア・サポートの進め方について、スクールカウンセラーと学校現場双方の立場から有効な連携のポイントについて実践事例を紹介しながら参加者とともに考えたいと思います。

第6部会 ピア・カフェ〈学生交流企画〉
テーマ「ピア・サポートで繋がり、ピア・サポートを繋ぐ」
コーディネーター：松田優一（関西大学・理事・広報委員）
世話役：山田日吉（岐阜大学・常任理事・副会長）

昨年度の総会・研究大会で多くの学生にご参加いただいたピア・カフェ（学生交流企画）を今年度は規模を拡大して実施します。ゆったりとした雰囲気の中、日々の活動の共有はもちろん、各大学のピア・サポートの課題や今後の可能性について語り合しましょう。

2日間の研究大会の始まりに多くの同世代の仲間と繋がれること間違いなしです！是非気軽にご参加ください。

（※主に学生対象ですが、ピア・サポート担当教職員の方の見学は可能です）

□昼食【12:30～13:30】

□開会行事・大会趣旨【13:30～14:10】

土佐の教育改革でのピア・サポート推進事業とその後・よさこいコラボ（その1）

本大会のテーマ「ピア・サポートの原点を求めて—よさこいスピリットを生かして—」としました。本学会の前身である「日本ピア・サポート研究会」が2002年に設立され、学会として18回目の大会開催の運びとなりました。カナダでピア・サポートを進めておられたトレーバー・コール博士より大きな影響を受け、今日のピア・サポート活動推進の原動力になっていると言われていています。この活動を日本に紹介された森川前会長の講演を高知県の教育関係者が聞き7年間に渡って、土佐の教育改革の県教育委員会の一事業として展開されることとなりました。2日目のシンポジウムではその具体的な取り組みと現在を紹介します。今学会の大会趣旨では、よさこい祭りのスピリット「みんなが主役になれる日」をヒントに、参加された方々がそれぞれの現場で実践されているピア・サポート活動で体験したその思いをお互いに共有しあい、交流することを目指しています。また、ホームページでの池島現会長あいさつでもピア・サポートの真髓を「多様性（Diversity）の理解」と述べています。まさによさこい踊りは従来の正調踊りだけでなく、ジャズダンスやサンバなど様々なアレンジがOKです。衣装、音楽においても一定のルールありますが多様性が認められています。このスピリットはまさにピア・サポート活動も通じていることと思います。ピア・サポート活動の基本は維持しつつもその現場や地域に応じた活動展開がますます求められています。

本大会ではピア・サポートの原点と今後の発展と飛躍を再確認できる機会になることを願っています。

□ 研究・実践発表（分科会）【14:20～17:30】

1 発表 40 分（発表 20 分＋グループ討議・質疑応答 15 分＋座長からのコメント 5 分）×4 展開、移動 10 分とします。発表要件やエントリーの方法は、別項をご確認下さい。

□ 情報交換会（懇親会）【18:30～20:45】

場所：三翠園 〒780-0862 高知市鷹匠町 1 丁目 3-35 TEL：088-822-0131

情報交換会（懇親会）を大会 1 日目の夜に開催します。どなたでもご参加いただけます。事前申し込みをお願いします。会場は、土佐藩主山内家下屋敷跡にある「三翠園」です。会場までは、当日スタッフがご案内します。

よさこい工房～祭彩

よさこい工房～祭彩は、よさこいを通して出会う人、モノ、街、そして感動を素敵に演出したいと 2006 年にスタート。振り付け、指導、衣装、音楽など、よさこいの総合プロデュースを手掛けております。当日はよさこい演舞を披露し、皆様とエネルギッシュなひと時を過ごしたく思います。

2 日目 ▶ 9 月 16 日（月）

□ 総会【9：30～10：30】

平成 30 年度の学会活動報告と平成 31 年度活動案を提案し、今後の本学会のすすむべき方向について、会員のみなさまと共に共通理解を図りたいと思います。

9:00	9:30～10:30	10:40～12:20	～12:30
受付	総会	大会企画 シンポジウム	閉会行事

□ 大会企画シンポジウム【10：40～12：20】

テーマ：ピア・サポートの原点を求めて ―よさこいスピリットを生かして―
土佐の教育改革でのピア・サポート推進事業とその後（その 2）

本シンポジウムでは当時のピア・サポート推進事業担当の天野氏に登壇いただき、また大きく本事業をバックアップされた大崎元教育長にも背景にあった土佐の教育改革の流れの中でのピア・サポート活動がどのように位置付けられたかを紹介いただきます。さらには現在もその流れを汲みつつ継続している中学校の報告や当時の中学生らのその時の思いと現在どのように社会人として過ごしているかも紹介します。

これらをもとに会場の皆様とともに、これからのピア・サポートの在り方を検討できればと思っています。

・シンポジスト

天野比佐志氏（高知県教育委員会ピア・サポート事業元担当者、小中学校元校長）

大崎博澄氏（たんぽぽ研究所所長 高知県元教育長、）

小松宏暢氏（高知県教育委員会 スクールカウンセラー）

・コーディネーター

池 雅之（高知工科大学共通教育教室教授、本大会長）

2. 研究・実践発表（分科会）について

研究および実践について、口頭発表とします。連名で発表する場合は、発表者のうちの一人を「責任発表者」とし、他の連名の方を「連名発表者」とします。

発表抄録の原稿は、1発表につきA4版2ページです。

《手順》発表者：甲 研究紀要委員会：乙

- 1 甲はエントリー票（別紙）を作成し、期日までに申し込みを行う。
- 2 乙は、エントリー票に記載されたメールアドレスに「発表原稿作成テンプレート」「倫理規定」「書き方例」等を送信する。
- 3 甲は書き方例を参考にテンプレートに発表原稿を作成し、期日までに乙に提出する。
- 4 乙は原稿の査読を行い、修正等がある場合は甲に連絡し、修正を依頼する。
- 5 乙は最終原稿を取りまとめ、発表論文集にまとめ、当日参加者に配布する。

《発表要因》

以下の条件を満たすことによって、正式発表を認めます。

- 1 発表論文集へ論文を掲載すること。
- 2 日本ピア・サポート学会の会員であること。（31年度までの年会費を納めていること。）
- 3 責任発表者になるのは、一人1回に限ります。ただし、連名発表者についてはこの限りではありません。
- 4 同一の研究・実践についての発表は、2発表までとします。
- 5 プログラム編成の都合から、連名発表者の発表時間が重なってしまうこともありますので、あらかじめご了承ください。

<<お申込み先>>

E-mail : jpsa.zimukyoku@gmail.com / FAX: 06-7494-1442
郵送 : 〒561-0853 大阪府豊中市服部南町 4-4-18 学会事務局長 菱田準子 宛

<<お問い合わせ先>> ※発表に関するお問い合わせは研究紀要委員長 栗原慎二までお願いします。

E-mail : skuri@hiroshima-u.ac.jp / TEL : 082-424-7196

「日本ピア・サポート学会第 18 回総会・研究大会」

研究・実践発表エントリー用紙

★資格更新ポイント：3ポイント

メール jpsa.zimukyoku@gmail.com

申込締切日：2019年5月10日(金)17:00

学会ホームページからダウンロードしたエントリー用紙に必要な事項を入力し、メール(件名：研究・実践発表エントリー)にてエントリーください。Fax や郵送も可能ですが、お電話でお申し込みはお受け致しかねます。

■申込日：2019年 月 日

■発表者情報

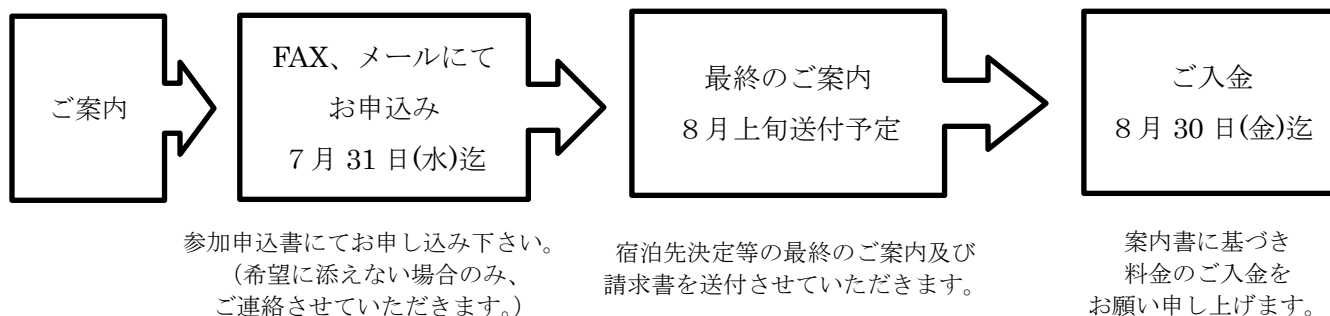
発表者	フリガナ	性別		会員番号	
所属				府 都 道	
住所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	(日中連絡先) <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先			
〒	TEL：() -				
	FAX：() -				
	E-mail アドレス ※必ず記入ください。				

■発表概要

発表について
次のいずれかに <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 <input type="checkbox"/> 研究発表 <input type="checkbox"/> 実践発表
発表の概要 (200字程度)
連名発表者 (所属・会員番号) 例) ○○ 太郎 (○○大学○○学部・会員番号 100)
※発表者・連名者はピア・サポート学会会員に限ります。(7月末までに入会手続きを完了しておくこと)

参加申し込み及び宿泊のご案内

1. 申し込み



申込締切日： 2019年7月31日(水)12:00 必着

(1) 申し込み方法

別紙、事前参加申込書に必要事項をご記入の上 2019年7月31日(水)までに末記の日本旅行高知支店へファックス又は郵送又はメールにてお申し込みください。

※お電話でのお申し込みはお受け致しかねますので予めご了承ください。

※メールでのお申し込みは、Word ファイルを学会ホームページの京都大会の案内からダウンロードし、必要事項を記入の上、メールに添付してお送りください。

(2) ご確認・精算方法

お申し込みの皆様には、8月上旬(送付予定)頃を目処に日本旅行よりお申込の請求書及びご案内書等を送付させていただきます。

お支払いにつきましては、請求内容をご確認の上日本旅行の指定口座へ2019年8月30日(金)までにお振り込み頂きますようお願い申し上げます。お振込の際、振込手数料は申込者ご自身のご負担にてお願い致します。

2. 総会・大会参加費

(税込)

	会 員	会 員 (学 生)	非 会 員	非 会 員 (学 生)
総会・大会参加費	7,000円	3,000円	8,000円	3,000円
ワークショップのみの参加費	—	—	2,000円	2,000円
シンポジウムのみの参加費	—	—	2,000円	1,000円

9月6日(金)以降にお取消された場合、参加費などは一切返金致しかねます。予めご了承ください。

3. 情報交換会

日時：9月15日（日）18:30～

会場：三翠園 (税込み)

	一般の方	学生・院生
情報交換会参加費	7,000円	4,000円

<情報交換会に関する取消料基準> (税込み)

	9月5日以前	9月6日以降
取消料	無料	料金の100%

※情報交換会の手配は旅行契約ではございません。手配先との取決めにより上記取消料を適用させていただきます。

4. 宿泊代

宿泊施設一覧を参照のうえ、ご希望のホテルの申込記号を申込書へご記入ください。

5. 昼食代

9月15日（日）お弁当・お茶付1,000円（税込）

<弁当に関する取消料基準>

	9月12日以前	9月13日以降
取消料	無料	料金の100%

※弁当の手配は旅行契約ではございません。手配先との取決めにより上記取消料を適用させていただきます。

参加申込・宿泊・お弁当 申込みのご案内

謹啓 皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、「第18回総会・研究大会(高知大会)」が、ここ高知市で開催されますこと心よりお祝い申し上げます。

参加申込と宿泊の取扱いを(株)日本旅行高知支店にてお手伝いさせていただきます。

大会の成功をお祈り致しますと共に、皆様方にご満足いただけますよう誠心誠意努力いたします。

皆様方の多数のご利用を心よりお待ちしております。

謹白

第18回総会・研究大会(高知大会) 宿泊プランのご案内

◎宿泊施設・旅行代金(お一人様あたり)

※旅行代金には税金・サービス料を含んでおります

宿泊日:9月14日(土)・9月15日(日)・9月16(月)

記号	施設名(お部屋タイプ)	旅行代金(1泊朝食付)				アクセス
		シングル	部屋数	ツインのシングルユース	部屋数	
1	三翠園(シングル・ツイン)	¥12,500	8	¥17,500	10	懇親会会場
2	ホテルNO1高知(シングル)	¥7,500	20	-----	20	永国寺キャンパスから徒歩3分

※三翠園のツインルームをお二人で利用される場合、ご宿泊代金お一人様¥11,000(朝食付)となります。

※お部屋はバス・トイレ付。

◎ご旅行日程表

9/14	各地より.....高知市内(泊)
9/15	各地より.....高知市内(泊)
9/16	高知市内.....各地へ

※宿泊プランは(株)日本旅行高知支店が旅行企画・実施する募集型企画旅行です。旅行条件書を必ずご確認ください。

※各ホテルのお部屋数には限りがあります。先着順での対応とさせていただきます。

※添乗員は同行いたしません

※最少催行人員 1名

※旅行企画・実施 (株)日本旅行高知支店

◎お弁当

お茶付 1,000円(9/15のみ)

ご旅行条件(要約)

【このパンフレットは、旅行業法第12条の4に定める取引条件の説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。】

この旅行は、(株)日本旅行高知支店(以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結していただくこととなります。

1. お申込み方法と契約の成立

- (1) 当社所定の申込書に必要事項をご記入の上、お申込金を添えてお申込み下さい。お申込金は、旅行代金、取消料、または違約料の一部または全部として繰り入れます。
- (2) 契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立いたします。
- (3) 団体、グループ(家族)の代表者を契約責任者として契約の締結及び解除に関する取引を行います。
- (4) 旅行代金は8月30日までに支払いいただきます。

2. 旅行中止の場合…ご参加のお客様が当パンフレットに明示した最少催行人員に満たない場合、当社は旅行の催行を中止する場合があります。この場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目に当たる日より前に連絡させていただき、お預かりしている旅行代金の全額をお返しします。

3. 旅行代金に含まれるもの及び含まれないもの

パンフレットに記載された日程に明示された交通費、宿泊費、食事代、入場料、消費税等諸税及び添乗員同行費用が含まれます。旅行日程に記載のない、交通費等の諸費用及び個人的性質の諸費用は含まれません。

4. 取消料…お客様は、次の取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。なお、取消日とは、お客様が当社の営業日、営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた日とします。

◎宿泊

	8~20日前	6~7日前	4~5日前	2~3日前	前日	当日	旅行開始後の解除 または無連絡不参加
1~14名	無料		20%			50%	100%
15~30名	無料		20%			50%	100%
31名以上	10%	30%				50%	100%

5. 免責事項…お客様が以下の事由により損害を受けられた場合は、当社は賠償の責任を負いません。

- ・天災地変、気象状況、暴動又はこれらのために生ずる旅行日程の変更若しくは旅行中止
- ・運送、宿泊機関の事故若しくは火災又はこれらのために生ずる旅行日程の変更若しくは旅行の中止
- ・官公署の命令、又は伝染病による隔離、自由行動中の事故、食中毒、盗難
- ・運送機関の遅延、不通又はこれらによって生ずる旅行日程の変更若しくは目的地・滞在時間の短縮

6. 特別補償…お客様が募集型企画旅行参加中に、生命、身体又は手荷物に被られた一定の損害については、当社の故意、過失の有無にかかわらず特別補償規程に定めるところにより、補償金及び見舞金をお支払いします。

《国内旅行傷害保険加入のすすめ》

安心してご旅行をしていただくため、お客様ご自身で保険をおかけになることをおすすめいたします。

7. 旅程保証…当社は、当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部第29条別表二欄)に掲げる重要な変更が生じた場合は、同条に定めるところにより変更補償金をお支払いします。

8. 個人情報の取り扱い

- (1) 当社及び受託旅行会社は旅行申込みの際にご提供いただいた個人情報についてお客様との連絡や運送、宿泊機関等の手配およびそれらのサービスの受領のために必要な範囲内で利用させていただきます。
- (2) 当社、当社グループ会社および販売店では、①取り扱う商品、サービス等のご案内 ②ご意見、ご感想の提供・アンケートのお願い ③統計資料の作成。にお客様の個人情報を利用させていただきことがあります。
- (3) このほか当社の個人情報の取り扱いに関する方針等についてはホームページ(<http://www.nta.co.jp>)でご確認下さい。
- (4) 当社は、お客様のお買い物等の便宜のために、免税店等に電子的方法等によりお客様の個人情報を提供します。なお、これらの事業者への個人情報の提供の「停止」を希望される場合は、お申込み窓口に出発の80日前までにお申し出下さい。

9. このパンフレットに記載の旅行日程等の旅行条件は2019年4月16日現在を基準としています。

詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申し込み下さい。

●お申込み・お問い合わせは・・・

【旅行企画・実施】

観光庁長官登録旅行業第2号

〒780-0053

高知県高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F

株式会社日本旅行 高知支店

TEL:088-884-0910 FAX:088-884-0911

営業日・営業時間:平日9:30~17:30(土日祝日休業)

総合旅行業務取扱管理者 小上茂樹

総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う支店での取引の責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。



西日本 19-063-

お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要になる可能性がございます。特別な配慮や措置が必要となる可能性のある方は、ご相談させていただきますので、係員に必ずお申し出ください。

高知県立大学
永国寺キャンパス

ホテルNO.1高知

三翠園

